



～青き稜線～

人権教育、同和教育授業

11月15日(火)6,7限に毎年恒例の人権教育、同和教育の授業が行われました。1年生は「生きるIV」を使用して「ハートで挑戦」のワークシートで、部落差別を中心とした差別の問題は差別する側の問題ということを知り、2年生は、統一応募用紙の制定事例をおして、差別を見逃さない、ゆるさない、なくす姿勢を育み、進路保障は同和教育の総和を意識させ、3年生は結婚差別を軸に「生きるIV」を使用して「春遠からじ」のワークシートで差別の理不尽さを認識し、先入観や偏見を持たずに人と向き合うことの大切さを問いました。



<授業の様子> <課題に取り組む生徒・グループ学習>

1,2年生保護者対象進路説明会

11月18日(金)の17:30から1,2年生保護者対象進路説明会が本校の視聴覚教室にて行われました。井上進路指導主事から3年生の進路決定状況、1,2年生の進路希望調査分析が報告されました。またコミュニケーション能力の重要性、服装・身だしなみの徹底、言葉遣いについて基本的な生活習慣の重要性のお話がありました。

文芸コンクール俳句部門・奨励賞・入選

令和4年度新潟県高等学校文芸コンクール「高校文芸」第37号入賞者として俳句部門において奨励賞が2首、そして入選2首が選出されました。奨励賞は3年の涌井美結さん、3年小林さやかさん、入選は3年生中川乃輔さん、1年生の渡邊ゆりさん。12月8日に授賞式に参加してきました。

- 「冬の朝わざと落としたペンケース」
- 「冬の山あしあとつづく父と祖父」
- 「「来い」誘う赤く輝く彼岸花」
- 「寝転んでスマホで狙う天の川」



< 授賞式の様子 Congratulations >



白のザザンカ



校舎前の紅葉



雪と赤の山茶花



大雪の後・・・

令和4年度「修学旅行」

12月7(水)から9日(金)の二泊三日で2年ぶりに北関東・東北(福島)方面へ修学旅行に行きまして。大谷資料館で古代遺跡のような空間で探掘の歴史を学び、2日目は大洗磯前神社で白の大鳥居に圧倒されながら参拝し、いわきホテルハフィアーズでは、東日本大震災後でも夢と希望を忘れずに復興に向けて立ち上がったダンサーから学び、3日目に東日本大震災・原子力災害伝承館でフィールドワークをして、復興に向けた取組、自分たちができる防災に関する知識を学びました。



<大洗磯前神社> <フラダンス> <大谷資料館>

あがの道の駅見学・講演会

12月8日(木)の午後5限に「道の駅あがの」駅長坂井文様から地域活性化のヒントと、働くことの意義をお話いただき、生徒たちは自分に惹き付けてこれからの進路選択の一助となりました。その後、道の駅へ行き、実際にどのような視点で商品を陳列して、消費者に訴えかけるか説明して頂きました。道の駅の中に掲げられていたメッセージ「食べることは生きること」のイメージが理解できました。



<熱心に聴講する1年生>



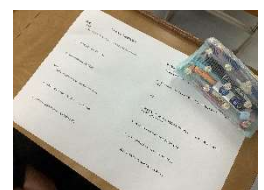
<道の駅へ訪問>

3年生からの進路講話

12月13日(火)の6,7限に1,2年生むけに進路講話が開催されました。就職で株式会社トッパン、ホテル泉慶、新潟名鉄運輸に内定が決定した三人、そして進学で国際こども福祉カレッジ、新潟コンピューター専門学校、大原簿記公務員専門学校へ進学する三人が後輩へメッセージを伝えました。「①遅刻・欠席はしない、②行事に積極的に参加、③検定試験は受検する、④挨拶は基本」1,2年生も将来を見据えて真剣に聞き入っていました。



<熱心にメモする後輩達>



<聴講メモ>

阿賀野高校の晩秋から初冬の風景。御覧ください。自然が奏でる美しさに癒やされました。 学校長 江川 真